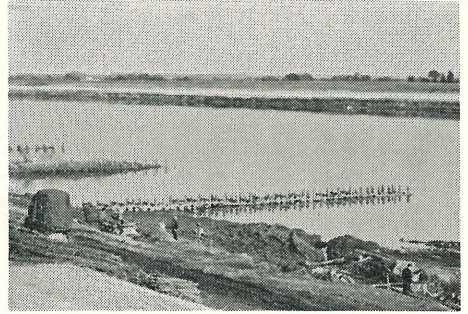


広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和45年3月10日発行 No. 71



町内の主要道路を逐次舗装

県道及び町道の舗装につきましては、皆様のご協力により、現在工事中のところもあります。別記のとおり完成しましたのでお知らせいたします。

○県道 (昭和44年度)

○舗装新設

小巻〜取手線 (福木・布川) 6百50メートル

千葉〜竜ヶ崎線 (早尾) 2百10メートル

千葉〜竜ヶ崎線 (横須賀) 4百メートル

○排水整備

千葉〜竜ヶ崎線 (横須賀) 5百50メートル

☆ ☆ ☆

○特殊改良



写真は立派に舗装された千葉〜竜ヶ崎線

2月7日 八枚橋にて撮影。



写真は幅員9.5mの栄橋取り付け道路です。

2月26日 統合中学校前で撮影。

小巻〜取手線 (押付新田) 7百50メートル

○道路改良

立崎〜羽根野線 (大房) 9百メートル

○町道

舗装新設 (中級) 国補特改

四種工事

16号線 (立木) 3百4・9メートル

舗装新設 (簡易)

14号線 (上柳宿〜下柳宿) 7百22メートル

8号線 (上柳宿〜馬場東) 5百24・5メートル

22号線 (惣新田) 2千5百80メートル

3号線 (下曾根・文小学校) 1百メートル

5百78号線 (下柳宿〜谷原) 1百85メートル

なお、下の写真のように栄橋の取り付け道路 (新設) の工事も着々と進められておりますのでお知らせします。

企画開発課だより

新都市計画法が近く告示されることは、皆さん新聞等でご存知のことと思います。当町でも昨年8月部落懇談会を開いて、皆さんからいろいろな意見をお聞きしたのですがそれにもとづいて告示前の作業をいたしております。

市街化及び市街化調整区域を決めるには、いままでの町の資料をもとにして、県と打ち合わせしながら作業をしています。利根町は農地が70%を占める純農村地帯でありますので、当然市街化区域は旧布川町内であり、他は調整区域となるものと思われま

す。市街化調整区域になりますと、特例以外は、開発は抑制されることとなります。こうすることから告示前に工場を退出しようと各工場では、目をつけはじめたのですが、町としては、告示後県の開発公社、その他公的機関による台地一帯の開発計画を依頼し、有効な土地利用を考えたのですが、告示前の現在、開発は自由ですので、進出希望工場に対しては、できるだけ一定区域に進出してもらい、道路

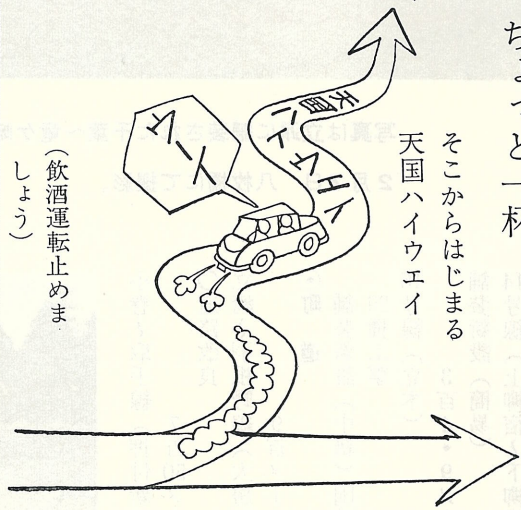
や排水施設等町の負担を最少限度に止めるよう努めていますので、進出希望工場等がありましたら、一応開発課までご相談くださるようお願いいたします。

なお、現在までの進出決定工場については、次のとおり

- ①長谷川工業所(有限) 大平台地 一・五ヘクタール
 - ②海老根工業株式会社 立木一・二ヘクタール
 - ③三和設備工業株式会社 立木台地(寺内) 〇・四ヘクタール
 - ④東窯工業株式会社 三番割五ヘクタール
 - ⑤佐藤木工所 立崎 〇・三ヘクタール
 - ⑥東陽単板株式会社 大平台地一・五ヘクタール
 - ⑦ナイルス部品株式会社 大平台地一・五ヘクタール
- ：であります。その他、羽根野台地に宅地造成を、常陸興業株式会社と国際観光開発株式会社合同で十ヘクタールを計画し、農地転用を申請中であります。
- 町の発展のため、皆さんのいつそのご協力をお願いいたします。

ちよつと一杯

そこからはじまる
天国ハイウェイ



(飲酒運転止めましよう)

主婦の皆様へ

自慢できるはなしではないが、水道と下水道の普及率が文化のバロメーターといわれていることからすれば、下水道の普及率ゼロと合わせ、利根町の場合も、東京に近いところでありながら、後進性を脱するまでには至っていない

利根町には、簡易水道の施設がありながら、その普及率は50%前後であり、茨城県の場合、昭和44年3月現在で43・9%と依然お隣の栃木県と全国最下位争いを続けています。なぜこのように普及率が低いのか。その理由として

資金の問題と自家製の井戸で補っていることなどがあげられています。いずれもつともな理由だが、そればかりではない。やはりその裏には、全体として「水は天からのもらい水」の考えが強く残っているのではないだろうか。

前回「水のはなし」で、水質の基準となるものを書きましたが、水道の加入を進めて気付くことは「わたしのところの井戸水は煮沸適です」ということです。ほんとうでしょうか。水質の基準の中で煮

沸して改善されるのは、30分以上煮沸した場合で、一般細菌及び大腸菌群だけがなくなりますが、その他の基準はいっそうに改善されません。はっきりわかるものに塩素イオンがあります。これは塩分のことです、海水の浸透にもよりますが、下水、し尿、工場排水の混入によって増大いたします。

一家の健康をあずかる主婦の皆様、先祖伝来の井戸水ももう一度検査をして衛生的な水を使いましょう。

食品添加物で、ズルチン、チクロは、わたしたちほとんどが食べましたが元気です。しかし、現在は食品公害として削除されました。毒性を考える場合、摂取したとき人体に起こるなんらかの障害(急性中毒)と人体に障害が起るかどうかわからないが、長期の動物実験によって障害が起った、またはその実験から人体に対して安全とはいえないという二つの場合があります。

普通はあとの場合です。毎年少しづつはふえています。利根町では、水道の新規加入をお待ちしております。加入金は3万5千円です。詳細は厚生課水道係までどうぞ。

国民年金(5年年金)の

申出書受付について

国民待望の国民年金改正法が、臨時国会で審議可決され福祉年金をはじめとし、国民年金中心の老齢年金、各種年金が大幅に引き上げられました。

ご承知のように国民年金も発足以来10年。その間数度の改善の手が加えられ、大きく成長してきましたが、10年年金きよ出者による老齢年金が昭和46年から逐次支給の運びとなりました。

今回の年金法の改正により、高齢者の最後の機会として、5年年金任意加入の制度が設けられました。このことについては、当町内居住の該当者につき、改正法案可決を前提とし、昨年9月ならびに12月の時期において、申出書受付のところ、すでに65%に及ぶ申出がありました。

ご案内の要旨は、昭和36年に発足した国民年金に、当時希望で加入した現在64歳のかたは、前述のとおり、昭和46年4月から年金(年額6万円)の支給が開始されますが、当時なんらかの都合で加入されなかつたかたがたには、改

正法により5年年金の再度加入の途を認めるといふ内容のものであります。この年金に加入できる人は、明治39年4月20日から同44年4月1日までに生まれたかたです。

ただし、この場合制度発足当時任意加入した者と同じ条件が満たされるものでなく、昭和45年1月から月額7百50円の保険料を5年間納付(総額4万5千円)することによ

きよ出年金の

未納額納付について

広報とね(44年9月号)に

て、年金の内容について細かくお知らせしましたが、きよ出者について、なんらかの都合で保険料を納め忘れた人、または申請により免除を受けたかたもありませんが、これらのかたは、1か月分でも未納がある場合は、年金の満額支給はできなくなります。保険料を完納したかたがたの増程度になつてしましますので、もし保険料の納めていない期間については、3月末日までに納付してくださいようお願

つて、10年年金きよ出者の年額3万円(月額2千5百円)が納付満了の翌月から終身支給されるわけです。

しかし、他の公的年金受給のかたは、この適用から除外されますが、該当者はぜひ申し込まれるようお知らせします。

申し込み期間は、昭和46年6月末日までになっております。期間を過ぎますと加入の途がなくなり、この機会を失いますと所得制限により、これらのかたは70歳からの福祉年金の可否を余儀なく

いたします。

3月を過ぎますと、保険料の額の改定により、年齢の別なく追納1か月につき4百50円の計算で納付することになりますので、旧保険料にてぜひとも3月末日までに完納くださるよう、とくにお願い申し上げます。

なお、未納のあるかたがたについては、それぞれ通知により連絡または直接訪問してご協力をお願いしてありますので申し添えます。

☆ ☆ ☆

されますので、5年年金の加入をおすすめる次第であります。

すでに加入されましたかたがたについては、保険料の納付が開始されました。加入が遅れますと、それだけ将来の年金額支給が遅れる結果となります。

なお、町では該当者であつてどうしても月額7百50円を納付することが困難であるというかたのため、所得状況の調査を主軸とし、貸付条例を制定して、老後に幸いをもたらすため、福祉行政をすすめたいと、目下試算を検討中ですので、加入についてのご相談をいただきたいと存じます

労災保険の

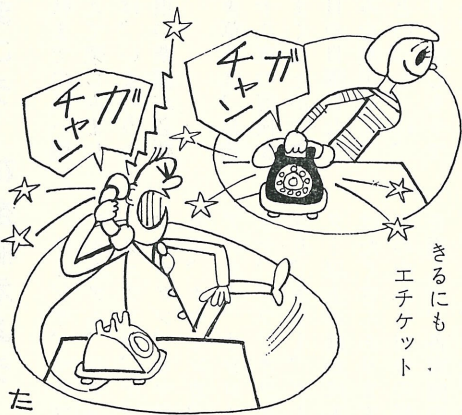
手続きについて

4月は、労災保険の年度切り替えの時期です。労災保険加入事業場は、5月15日までに、労災保険料報告書を提出して手続きを済ませてくださ

い。また、常時5人以上の労働者を一人以上使用する動力一・五KW以上をもつ事業場(製造業)、建設業、鉱業、自動車運送の事業等は、労災保険の強制適用事業ですから、所轄の労働基準監督署で、加入の手続きをしてください。

(茨城労働基準局)

電話のかけかたをもっと上手に



かけるにも
きるにも
エチケット

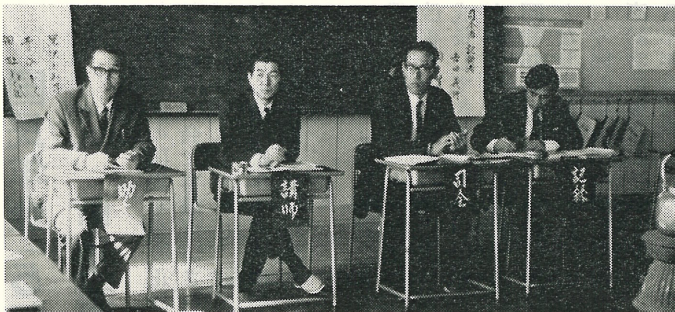
た

公共心を育てる地区研究集会

布川教場で行なわれる

二月十七日、利根中学校布川教場を会場に、公共心を育てる地区研究集会が開催されました。

この集会は、県教育委員会及び町教育委員会が主催で、「公共心、公德心を育てるため、地域家庭における望ましい、しつけをどのようにしたらよいか」というテーマのもとに、婦人会、PTA、社



会教育関係者が集まって、五つの分科会に分かれ、これまでに進んだアンケートをもとに、公共心育成のための各家庭でのしつけ、きまり、安全な町づくり等について、県の講師や助言者のご協力のもとに身近かな問題を取り上げ一日中活発に話し合いました【写真はその研究集会】



多い子どもの交通事故

都会はもちろん農山漁村でも、もはや安全地帯というものはなくなつたといわれるほど、交通事故による犠牲者がふえています。

とくに、子どもの交通事故は毎年ふえるばかりです。来月からはいよいよ新入学児童の通学も始まります。かわいらしい一年生が、交通事故で



けがをしたり、命を失つたりすることは、なんとしても防ぎたいものです。では、どうすれば子どもを交通事故から守ることができるといえるのか。簡単です。つぎのようなことを心がけることです。

①口でやかましくいうよりも実際に道路に出て、手をあげ

花をまこう、花を植えよう

初夏から晩秋までの長い期間を、花を植えて楽しみましょう。それには、いまのうちからタネや球根の準備が必要です。

一般に春まき草花は、お彼岸の頃から八十八夜の前後まで、いつでもまくことができますが、土曜日や日曜日などの仕事のお休みを利用して、お子さんたちといっしょに、庭にでて花作りを楽しもうではありませんか。

それでは次に、春まき草花の主なものを持ってみましょう。

て、いっしょに横断歩道を渡ってみたり、曲りかどでは左右を見て曲ることを教える。なにより実地教育が、いちばんよい。

②信号機のある横断歩道でも事故はあるということ。踏み切り警報器があつていても事故があること。電車やバスの乗り降りのときの注意など、事故防止の方法を子どもの習慣にまでもつていくように、くりかえし、くりかえし教える。

③小学生、とくに低学年の場合には忘れものをとりに、帰宅

サルビヤ、マリゴールド、アゲラタム、ペチュニヤ、ヒヤクニチソウ、ケイトウ、マツバボタン、ヒマワリ、コスモス、ホウセンカ、アサガオ、アスター、オシロイバナ、ダリヤ、グラジオラス、カンナユリ、カラー、ガーベラ、キク：以上のほかにも花の種類はたくさんありますが、これらの中から自分の好みのものを選んで、各家庭の花壇ばかりでなく、学校花壇や集会所の庭さきなども大いに利用して、町中きれいな花で飾ろうではありませんか。

青年会だより

国立磐梯青年の家で

スキー研修会を開催

利根町青年団協議会主催による、国立磐梯青年の家スキー研修会は、35名(女子12名)の参加者を得て、去る2月11日から14日まで青年の家で行なわれました。

ことしは天候に恵まれ、雪も多い条件のもとで、研修会が行なわれました。参加者の大部分がはじめての経験とあって、すべるよりもころぶ者が多く、ゲレンデに大きな穴



写真はスキー実技の一場面です。後ろの建物は国立磐梯青年の家。右後方に見えるのが磐梯山。

をあけました。しかし、全員運動神経がすこぶるよく、2日目はコーチもいらす大いにすべりまくりました。

「スキーではけがをする」とよく言われますが、いっしょうけんめいでしたので、だれ一人負傷する者もいませんでした。

ことしで2年目を迎えるこの研修会——3千5百円の会費で3泊4日のスキー研修ができることは、わたくしたち青年にとっては、非常に魅力がある行事です。

来年も続けたいと思っております。青年会以外の人でも募集いたしますから、そのときはよろしくお願いいたします。

なお、青年の家研修のおもな内容は次のとおりでした。

費用 1人 3千5百円
町からの補助 6万5千5百円

日程

【2月11日】

6時30分 利根町を出発。

14時 青年の家入所・オリエンテーション。

16時 夕食・入浴・夕べのつどい。

19時 交換会。

20時 消燈。

【2月12日】

6時30分 朝食・朝のつどい
9時 講義・スキー事前研修
12時 昼食。
13時 スキー実技。
16時 夕食・入浴・夕べのつどい。

19時 レクリエーション。
20時 消燈。

【2月13日】

国をささえる若い力

— 2等陸・海・空士を募集 —

新しい日本の国づくりと未来の日本にこころえる人づくりのため、自衛隊では、若いあなたを待っております。

自衛隊の規律ある団体生活を通じ、鍛えられたじょうぶな身体、強い意志、各種のすぐれた技術、それに豊富な経験が希望ある将来を約束されています。

自衛隊ではぐくまれた責任感、つちかわれた根性は、一般社会、企業界から求人優先として広く歓迎されております。

ただいま、防衛庁の募集計画に基づき、茨城県下で、第4次募集中であり、個人及び集団入隊がはかられつつあります。どうか自己の心身の鍛練、産業界の需要にこたえ

6時30分 清掃
9時 スキー実技
12時 昼食
13時 話し合い
15時 退所
19時 討論会
【2月14日】
9時 出発
17時 利根町着

勇気をもって、応募されるようおすすめていたします。

◎応募資格

採用予定の1日現在で、18歳以上25歳未満の男子で中学校卒業程度の学力のある者で身長1・55m、体重47kg、両眼の視力0・6以上の者。

◎試験科目

簡単な筆記、口述、身体検査があり、一日で終わります

なお、くわしくは役場の住民課にお問い合わせください

利根町人事

【異動】

企画開発課

中久木和子(住民課)

【新採】

伊藤 幸子(住民課)

商工会だより

◆説明会開催のご案内

中小企業設備近代化資金貸付、中小企業機械設備貸与制度貸付制度説明会を、左記の日程により開催いたしますので、希望者はご出席ください

日時 三月二十日(金)午後一時

場所 竜ヶ崎市商工会会議室

◆商工貯蓄共済にみんな加入しよう

商工貯蓄共済の三つの特長

- 貯蓄 ○融資 ○生命保険

◇加入：商工会会員はもちろん、ご家族、従業員のかたも加入できます。

◇安い掛金：全国一率の集団で統括しておりますので、保険料が非常に安い。三十歳のかたの例をとりますと、一口加入の場合掛金は年額一二、



〇〇〇円。その中の保険料はわずか一、四四〇円で残りの全部が貯蓄積立金として金融機関に積み立てられる。

◇生命保険部門の取り扱い：生命保険は日本で唯一の再保険事業を営む協栄生命が取り扱います。

◇加入年齢：十歳から六十五歳まで加入できます。

◇加入口数：一口三〇万円から二十口六〇〇万円まで加入できます。

◇診査：十歳から五十歳までは八口(二四〇万円)まで無診。

五十一歳から六十歳までは一口(三〇万円)まで無診。

それ以外は有診となります

◇保険金：一年以内の死亡については、保険金の五割(普通生命三割)二年以内の死亡

今月の納税【3月】

- 確定所得税
- 水道使用料
- し尿処理手数料
- じんかい処理手数料

については、保険金の八割(普通生命六割)

法定伝染病や災害事故による場合は、二年以内でも全額支払われます。

◇契約期間：十年です。

◆総会について

ことしも四月末か五月はじめに総会を開く予定です。総会は、旧年度の締めくくりと新年度の事業、予算などを決定する商工会にとつては、もっともたいせつな会合です。会員全員出席をスローガンにしたいと思えます。

(利根町商工会事務局)

もうすぐ学校

新入学児童のいるご家庭では、何かと心づかいをされていることでしょう。たとえば通学服のことや持ちものことなど。

これまで、おかあさんやおねえさんに手伝ってもらっていた衣服類の着脱も、ひとりでできるようにやらせてみましょう。上着のボタンを一ヶタ間違えてはめたといつて、すぐに直してやらずに、間違えたからボタンのアナが足りなくなったことを教えてもう

ペンやり直させたり、もしいやがったりしたときには、そのまま一時間でも半日でも勝手に遊びに出してやつて、着替えるときに、また注意しながらボタンをかけたせるなど、急がず気ながに習慣づけましょう。

カバンやふでばこなど、学用品は、あまり精巧にできていないものは取り扱いも複雑で中に入れたものの出し入れに手間のかかるものがありますなるべく取り扱いの簡単なものを選んであげたいのです

おとなが見てこれは便利だと思つても、こどもにとつてはなんとも扱いにくい品物がたくさん出回っています。お



店につれていって、お子さん選ばせると目うつりして、どれがいいかわるわせるばかりですから、はじめは、親がご近所と同じご家庭の親ごさんとも相談し合つて買って与える方が無難です。

ただ、学用品はエンピツでも消しゴムでも規格品ですから、持ちものは全部同じということになりまして、大小にかかわらず、必ず名前を書いてあげましょう。もちろん衣類にも。

町勢 (昭和45.3.1現在)

世帯数 1,757
人口 8,585 { 男 4,168
女 4,417

発行所 利根町役場
町長 加納久頭
編集 総務課広報係
電話〔利根〕(029768)9・69・108番
印刷 倉沢印刷株式会社